

岡山県建築士会「CPD制度」参加登録申込書

1. 私は、(公社)日本建築士会連合会および建築士会が建築士会 CPD 規則に基づき実施する「建築士会 CPD 制度」に参加し、建築に携わる技術者として必要な能力の開発に資する活動を継続的に行うとともに、その状況を社会に明示することを通じ、公共の福祉の増進並びに建築士その他の建築に携わる技術者の知識及び技術の向上を図ることに努めます。
2. CPD 参加登録に必要な情報について、下記により提出いたします。
3. CPD 実施に必要な費用は、建築士会の定める金額を建築士会の定める方法で納めます。

申込日： 年 月 日

ふりがな				西暦	
氏名		生年月日		年 月 日	
自宅	住所	建	一級	第	号
	TEL	築	二級	県	号
	FAX	士	木造	県	号
勤務	勤務先名	施工管理技士 ※該当資格に○		建築	電気工事
	住所	建築設備士		第	号
先	TEL	その他		資格名：	
	FAX	建築関連資格		登録番号：	
会員区分	<input type="checkbox"/> 会員 (会員番号：) <input type="checkbox"/> 非会員				
CPD参加区分	<input type="checkbox"/> 既に会員/CPD参加 <input type="checkbox"/> 新たに会員になってCPD参加 <input type="checkbox"/> CPDのみ会員で参加				
参加登録料	初年度： 会員：3,605円 非会員(CPDのみ会員)：11,845円 (翌年度以降 会員：2,060円 非会員：7,725円が必要です)				

※上記登録情報については、建築士会が行うCPD制度の登録のみに使用いたします

《手続きの流れ》

送金は、郵便局窓口に備え付けの「払込取扱票」をご使用ください

参加登録料を下記郵便口座へ送金後、この申込書、「振替払込請求兼受領書」のコピー、資格証のコピーを添付の上、FAXして下さい(窓口でも受付をします)

振込先：口座記号：01230-0-12727 加入者名：(一社)岡山県建築士会

※通信欄に、「CPD参加料」と明記し、会員の方は「会員番号」を記入して下さい。

○建築士会 CPD

日頃の情報収集や知識の構築・講習会等への参加実績を単位化し、記録として残していく自己研鑽制度です。

○建築 CPD 情報提供制度 (建築士、施工管理技士(建築・電気工事・管工事)・建築設備士の有資格者のみ参加可能)

地方公共団体等の公共工事発注に伴う「入札参加資格審査」等で、建築 CPD 情報提供制度の CPD 実績を判断基準として、管理技術者、担当技術者等の評価をするものです。

○建築 CPD 情報提供制度 (事務局：(公財)建築技教育普及センター) と、連合会 CPD プログラムを共有します。

建築士、施工管理技士(建築・電気工事・管工事)・建築設備士資格保有者は、建築士会 CPD と同時に「建築 CPD 情報提供制度」にも参加登録をします(追加料金は不要)。

○2016年1月のCPD・専攻建築士制度の変更により、認定教材の設問(連合会会誌の自主型教材)への回答は、建築士会会員のみとなっています。

FAX 086-221-2185



「建築士会CPD制度」

の単位が加点对象に採用されています！

一般社団法人岡山県建築士会
CPD・専攻建築士運営委員会

「CPD(Continuing Professional Development)制度」とは

継続的に能力開発を行っている建築技術者の研修実績を「建築士会」が確認・証明し、社会に明示する制度です。

現在、国土交通省では設計等業務委託（総合評価方式等）で、建築 CPD 情報提供制度の実績評価、国土交通省中国整備局及び岡山県では工事入札（総合評価方式）及び工事入札参加資格申請の総合点算出方法で、建築士会 CPD の実績を評価し、CPD 取組状況を加点するなど、CPD 実績の活用が広がりつつあります。

「CPDのみ会員」参加資格が変わりました！！

CPDのみ会員は 下記参加資格がある方に限定されました。

無資格者は、建築士会会員（準会員）になりCPD制度にご参加ください。

◇CPDのみ会員 参加資格

建築士、施工管理技士（建築・電気工事・管工事）、建築設備士の資格保有者のみ登録可能です。

◇上記資格をお持ちでない方は、建築士会会員（準会員）になって、CPD 制度にご参加ください。
建築士会会員になるには、別途申込書が必要です。

入会金 3,000 円、年会費 12,000 円、支部所属の方は支部費が必要です。

■「CPD制度」利用の流れ <CPD カードを活用した記録システム>

- 参加登録手続きをする（申込書と登録費用を岡山県建築士会へ提出する）。
- ホームページ上で、「建築士会 CPD 情報システム」（CPD 専用サーバー）を開き、事前認定された研修プログラムを確認し受講する。
- 講習会場に設置されたカードリーダーに CPD カードを通し、出席を登録する。
カードリーダーがない会場では、CPD 登録番号と氏名を専用用紙に記入する。
CPD カードは発行までに2ヶ月程要します。その間は、会場で CPD 登録番号と氏名を専用用紙に記入して下さい。
- 参加者は「建築士会 CPD 情報システムの参加者用画面」で、自分の履修歴を閲覧できる。
- 建築士会会員（準会員）の方は、自習型（会誌等の認定教材を読んで設問に答える）は、『参加者用画面』で、設問の回答を入力し、正解であれば単位が登録される。
（建築士会非会員（CPDのみ会員）の方は、解答できません）
- 入札参加資格審査及び工事入札（総合評価方式）など、必要な時に「CPD 実績証明書発行願」を岡山県建築士会に提出すれば、証明書が発行される（有料）。

■ CPD制度に係る費用

項 目	建築士会会員（準会員）	CPDのみ会員
1. 初期登録費	5 1 5 円	2, 0 6 0 円
2. CPDカード発行費	1, 0 3 0 円	2, 0 6 0 円
3. データ登録・管理費	2, 0 6 0 円/年	7, 7 2 5 円/年
4. 証明書発行費	5 1 5 円/1通	2, 0 6 0 円/1通
5. 会報誌提供・講習会受講料割引	有り	無し
合計	初年度（1+2+3）	11. 845円/年
	2年目以降（3のみ）	7. 725円/年

◇（一社）岡山県建築士会のCPD参加者で、建築士、施工管理技士（建築・電気工事・管工事）、建築設備士 資格保有者は、同時に建築CPD情報提供制度にも参加登録をします（追加料金は不要）

※CPD参加期間は、11月1日～翌年10月31日迄です。10月上旬に更新手続きの案内を送ります。

■講習会主催者（プロバイダー）を希望の場合は、建築士会にお問い合わせください。
プロバイダー登録、プログラム審査費用が必要になります。